

## 地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	福岡県豊前市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	宇島祇園保存会山車修理・補修	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 31 年度 ～ 平成 31 年度		
5 実施計画の概要			
<p>豊前市の指定無形民俗文化財の宇島祇園(宇島神社春季神幸祭)で使用する山車(祇園車)が経年劣化により祇園車の台輪・代座の損傷が激しく、使用するのに支障をきたしている。特に恵比須町の山車は損傷が著しいため、修繕を行いたい。</p> <p>また、事業期間中、修繕の経過を豊前市の広報誌や公式HPで公開することにより豊前市内外に周知する予定であるため、宇島祇園の周知や保存・活用していく体制の確立をめざす。</p>			
6 実施体制			
<p>補助事業における文化財の取り扱い等に関する調整など：豊前市教育委員会生涯学習課 市報・公式ホームページへの掲載：豊前市教育委員会生涯学習課、豊前市総合政策課 補助事業主体：宇島祇園保存会(会長：神田和昌)</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 1,808 千円	平成31年度申請額： 2,756 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>平成23年度、24年度に行った宇島祇園の千代町の山車の修繕により、町内でのコミュニティがより結束し、宇島地区内での交流が盛んになった。山車の修繕により宇島祇園の伝承・保存・振興が図られる。</p> <p>平成31年度事業では宇島祇園の山車の修繕の経過を町内の回覧板、市報や市の公式HPに掲載する予定であり、山車が修繕されていく様子を知ることができる。これによりコミュニティの結束や交流が深まるとともに文化財愛護にも繋がると考えられる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
平成30年度に「豊前市歴史文化基本構想」を策定した。宇島地区も保存活用区域に含まれている。			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	豊前市教育委員会 教育部 生涯学習課（文化芸術係）		

## 7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立										
評価指標区分 1 :	地域に誇りを感じる住民の割合 (具体的な指標は次のとおり)										
具体的な指標 1 :	宇島祇園				関連事業:	①					
目標値 1 :	【現状値】 平成 30 年度 5,000 (人) ⇒ 【目標値】 平成 31 年度 10,000 (人)										
設定根拠 1 :	豊前市の人口の約半数を設定。										
進捗状況 1 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成 30	年度	平成 31	年度	平成 32	年度
(人)		(人)		(人)		5,000	(人)	10,000	(人)	10,000	(人)
						0%		100%		100%	

## 8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	宇島祇園保存会山車修理・補修				実施団体：	宇島祇園保存会	
事業区分：	用具等整備			事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 31 年度		
事業概要：	経年劣化に伴い、宇島祇園の祇園車の台輪・代座の損傷が激しく、使用するのに支障をきたしている。そこで従来の仕様で櫓材を用いて一部の部材の新調を行い、山車の修理を行いたい。、櫓材を使用して修理を行いたい。						
評価指標区分：	・その他				(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	豊前市公式HPの閲覧数、広報「豊前」の配布数						
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 5,000 (人) ⇒ 【目標値】 平成 31 年度 10,000 (人)						
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率						
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
5,000 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
0%							